機會ガ與ヘラレナイノデ基準種ト比較研究ガデキナイノハ殘念デアル。

こけももノ莖ニ寄生スル銹菌ノ一種
Calyptospora Goeppertiana KÜHN

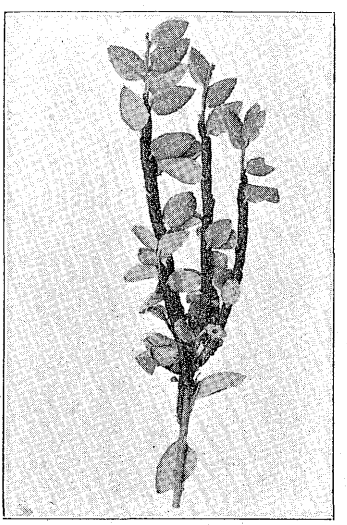
N. HIRATSUKA: Calyptospora Goeppertiana KÜHN a parasite of Vitits-Idaea.

平塚直秀

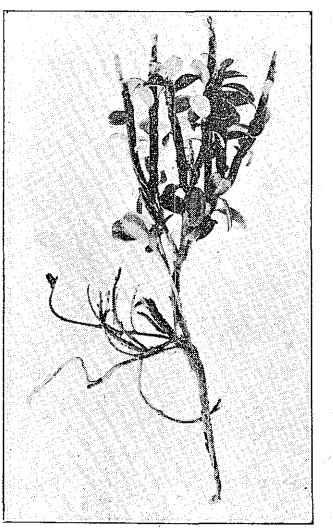
Calyptospora Goeppertiana ハ分類學上デ層生銹菌科 (Melampsoracea) 中ノ**プクキニアストルム**亞科 (Pucciniastreae) ニ籍ガアル。

此菌ハ其生活史中ニ冬胞子時代 (Taleutostage) ト銹子腔時代 (Aecidial stage) ノ二ツノ異ツタ胞子時代ヲ持ツテ居リ、前者ノ冬胞子時代ハすのき屬植物 (Vaccinium) ノ莖ノ表皮細胞内デ、後者ノ銹子腔時代ハ「もみ」屬植物 (Abies) ノ葉上デ經過スル。ツマリ此菌ハ異種寄生種 (Heteroecious species) ナノデアル。

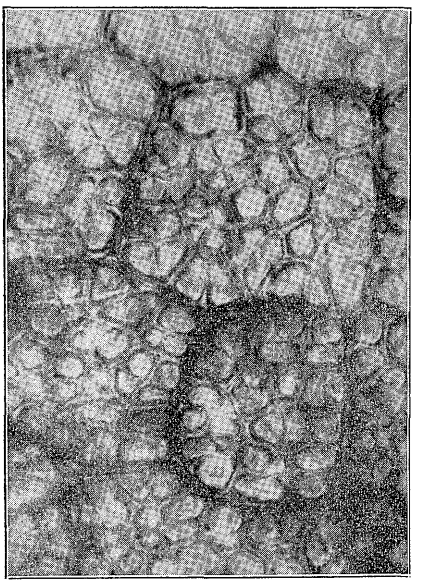
此菌ノ寄生ヲウケタすのき屬植物ノ莖ハ著シク肥大シ赤褐色ヲ呈シ其ノ表面



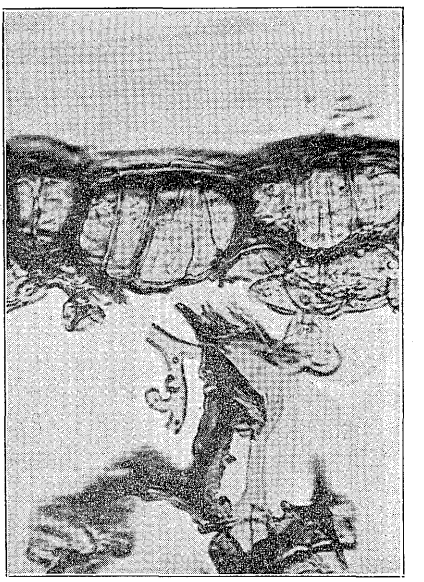
第 1 圖 Calyptospora Goeppertiana 菌ノ寄生シタ Vaccinium ovatum (×4/5) (北米合衆國 California 州 Mt. Tamalpais ニ於テ採集サレタルモノ)



第 2 圖 Calyptospora Goeppertiana 菌ノ寄生シタ「こけもも」ノ一株 (×3/5) (奥日光白根山中ニテ採集セルモノ)



第 3 圖 「こけもも」ノ表皮細胞內ニ Calyptospora Goeppertiana ノ冬胞子ガ密ニツマツテ居ル狀ヲ表皮組織ノ上カラ見タ圖。(×530) (材料ハ信州駒ケ岳 (木曾) ニ於テ採集セルモノ)。



第 4 圖 「こけもも」ノ表皮細胞內ニ Calyptospora Goeppertiana ノ各胞子ノ入ツテ居ル狀ヲ表皮組織ニ直角ニ縱斷シテ見タ圖。(×530) (材料ハ奥日光白根山ニ於テ採集セルモノ)。

ガ平滑デ、多クハ健全ナ葦ヨリモ徒長スル傾向ガアル。又多クノ場合天狗巢狀ヲ呈スル。寄生部位ノ組織ヲ顯微鏡下デ見ルト表皮細胞內ニ多數ノ冬胞子(Teleutospore) ガ密ニツマツテ居ルノヲ認メル事ガ出來ル。一個ノ冬胞子ハ角鑄狀徑ハ 12—24μ, 高サハ 18—36μ デ、通常縱隔膜デ 4 部屋ニ分カタレテ居ル。胞子ノ被膜ハ黃褐色ヲ帶ビ、平滑デ薄ク約 1μ 內外、頂端ガ稍ゝ肥厚シテ居ル。

此菌ノ冬胞子時代ノ寄主植物トシテハすのき屬植物ノ約 15 種ガ報告サレテ居ルガ、我國領土內デハこけもも (*Vaccinium Vitis-Idaea* L.) 上ニ發見サレタノミデアル。試ミニ我國ニ於ケル今日迄ノ採集地ヲ示セバ、南樺太 (全島到ルトコロ)、北海道 (十勝國劍岳、ウペペサンケ岳、釧路國雄阿寒岳)、本州中部 (駿河國富士山、信濃國駒ケ岳 (木曾)、八ケ岳、燕岳、下野國奥日光白根山) 等デアル。